

戸建て・クレーンにも設置可能

移動式風力発電を販売

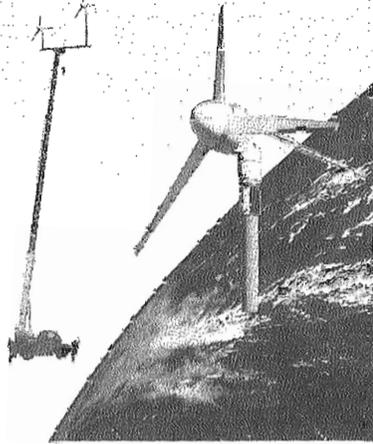


藤崎高弘社長

(株)藤崎重機工業(藤崎高弘社長、鹿児島市)は、このほど、宮崎県都城市の特殊木工店(株)クレイ工業と提携し、環境ビジネスに参入、11月17日を皮切りに、移動式風力発電機一式の販売を開始する。

同社では、従来の固定式風力発電機がコスト高で設置場所も限定される中、100万円未満の安価でさまざまな場所に容易に設置できる移動式風力発電機一式を提案。

(株)クレイ工業の軽量かつ小型の風力発電機(最大出力500W、始動風速1m)に、同社開発の移動装置及び蓄電装置を備えた風力発電機一式は、戸建て住宅からビル、公園、外灯、イベント会場などあらゆる場所に取り付けが可能で、大型風力発電機と違い基礎工事



クレーンアーム先端にも設置可能な移動式風力発電機

知覧町建設同志会ISO勉強会

取得への足がかり探る

知覧町建設同志会(松田良三会長)はこのほど、同町郡の打越公民館で建設業界で必要とされるISO取得について勉強会を開き、9社の事業主が取得に向け真剣に受講した。



ISOについてしっかり学んだ勉強会 = 知覧町の打越公民館で

勉強会の冒頭、松田会長が「我々小規模事業所の公共事業の入札で関係の入りにはまだ参加しを後世に残すための取

初めは「我々小規模事業所の公共事業の入札で関係の入りにはまだ参加しを後世に残すための取」

このなかで、城ヶ崎氏は「早急な取得とは言わないが心構え、環境整備など準備が必要であり、皆さんの熱意が見えた勉強会等、取り組む姿勢が将来の建設業への意欲です」と話した。また、参加した会員は「ISOは我々にはほど遠い無縁のものと思っていたが、大同団結して学びの音が大きくなったら拍車をかけ更に続けたい」と意欲を語った。



職場体験に意欲を見せた薩南工業高生 = 加世田土木事務所

県建設業協会加世田支部(上東信義支部長)は22日から26日までの1週間、将来の土木施工管理技士等を目指す県立薩南工業高校都市工学科2年生38人を対象に、管内会員企業での現場体験学習を行い、生徒らは実践の現場を肌で感じた。

公務員としての自覚、管内概要を平田紀夫次長から学び、特に挨拶、目的意識を持って望んでいるか、安全に全日程を終了できるかなど各課長、係長から指導を受けた。

同事務所には同校卒業生も在職しており、体験意欲を示す3人は25日、同校先輩達の指導のもと、枕崎漁港現場でのコンクリート試験を実習体験、仕事への厳しさを、情熱をしっかりと学んだ。3人とともに「将来は学んだ基礎学

**UM** 信頼のブランド

■梅子の建材・建築用機械工具

■UMのブランド

株式会社 梅 彦

本社 大分県中津市3丁目1-2 TEL: 097-350-0015 FAX: 097-350-3501

株式会社 財部建材店

本社 鹿児島市下元町4丁目8-14 TEL: 099-251-8628 FAX: 099-251-8631

して取得への足がかりをつかむ第一歩にしてほしい」と挨拶した。講師は、ISO審査員の(株)ジェイエスティーの城ヶ崎豊海氏で、ISOについて最初

「原子力発電のリスク管理」と情報信頼性の演題で講義した。

安全だけでなく、財産・地位・名誉等の保全に閉じ、機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

事故が発生したので日本の原子力の安全神話は崩れた。機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

み方をする習慣を身につけることが大事だ」と話した。

を社会で発揮したい」と語りながらも職場社会での規律、礼儀など厳しさを身につけた。毎日、研修記録を担当者へ提出して、29日に学校に提出する。

お手軽で便利な購読料のお支払い

**自動振替で**

鹿児島建設新聞 099-227-5100へ

事故批判的にみる習慣を

県技術士会(稲田博会長)は23日、鹿児島市の県青少年会館でCPD対象継続教育、第4回総合

安全だけでなく、財産・地位・名誉等の保全に閉じ、機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

事故が発生したので日本の原子力の安全神話は崩れた。機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

み方をする習慣を身につけることが大事だ」と話した。

を社会で発揮したい」と語りながらも職場社会での規律、礼儀など厳しさを身につけた。毎日、研修記録を担当者へ提出して、29日に学校に提出する。

原発の安全性でCPD研修会

県技術士会(稲田博会長)は23日、鹿児島市の県青少年会館でCPD対象継続教育、第4回総合

安全だけでなく、財産・地位・名誉等の保全に閉じ、機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

事故が発生したので日本の原子力の安全神話は崩れた。機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

み方をする習慣を身につけることが大事だ」と話した。

を社会で発揮したい」と語りながらも職場社会での規律、礼儀など厳しさを身につけた。毎日、研修記録を担当者へ提出して、29日に学校に提出する。

情報批判的にみる習慣を

県技術士会(稲田博会長)は23日、鹿児島市の県青少年会館でCPD対象継続教育、第4回総合

安全だけでなく、財産・地位・名誉等の保全に閉じ、機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

事故が発生したので日本の原子力の安全神話は崩れた。機器の材料と溶接技術では優れているが、設計に関してはまだまだ十分

み方をする習慣を身につけることが大事だ」と話した。

を社会で発揮したい」と語りながらも職場社会での規律、礼儀など厳しさを身につけた。毎日、研修記録を担当者へ提出して、29日に学校に提出する。

来月6日、鹿児島市で

NTTドコモ九州

NTTドコモ九州は11月6日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで「モバイルビジネスアップ」を開催。同日は午前10時からシステム機器・商品展示会、午後1時から具体的モバイルシステムについてのセミナー、同3時30分から企業のIT化、モバイルビジネスの特別講演を実施する。講師に経営コンサルタントの波頭亮氏が「ビジネス界におけるソリューションの最新スタイル」と題して講演を行う。

加世田商工会議所

新会頭に上東氏就任

加世田商工会議所は25日、議員総会を開き、渡辺次夫会頭(タイヘイ(株)会長)の任期満了に伴う後任に(株)上東建設の上東信義社長を満場一致で選出した。任期は平成16年10月まで。同氏は、県建設業協会理事をはじめ、

同協会加世田支部長、県舗装協会副会長も務めるほか、加世田地区の建設関連約50社からなる加世田建友会の会長として手腕を発揮。

今回、5代目会頭の就任について同氏は「地域住民から評価される企業づくりをはじめ、会員650社みんなで協力しあい、いきいき加世田の振興発展に傾注していきたい」と抱負を語った。

同協会加世田支部長、県舗装協会副会長も務めるほか、加世田地区の建設関連約50社からなる加世田建友会の会長として手腕を発揮。

来月6日、鹿児島市で

NTTドコモ九州

NTTドコモ九州は11月6日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで「モバイルビジネスアップ」を開催。同日は午前10時からシステム機器・商品展示会、午後1時から具体的モバイルシステムについてのセミナー、同3時30分から企業のIT化、モバイルビジネスの特別講演を実施する。講師に経営コンサルタントの波頭亮氏が「ビジネス界におけるソリューションの最新スタイル」と題して講演を行う。